

**寄居町公共施設等総合管理計画
アクションプラン（案）**

(2020 年度～2055 年度)

令和 年 月

寄居町

目次

第1章 計画策定にあたって	1
1－1 計画策定の趣旨	1
1－2 総合管理計画の概略	3
1－3 アクションプランにおける対象施設	4
第2章 アクションプランの策定趣旨	5
第3章 施設類型ごとの方向性とその考え方	6
3－1 町民文化系施設	6
3－2 社会教育系施設	11
3－3 スポーツ・レクリエーション系施設	12
3－4 産業系施設	13
3－5 学校教育系施設	14
3－6 子育て支援施設	17
3－7 保健・福祉施設	19
3－8 行政系施設	21
3－9 公営住宅	23
3－10 公園	24
3－11 供給処理施設	25
3－12 その他	26
3－13 インフラ資産	28
参考1 施設類型別の延床面積削減状況	29
参考2 アクションプラン実施による費用推計試算	30
参考3 アクションプラン施設評価の基準について	32

第1章 計画策定にあたって

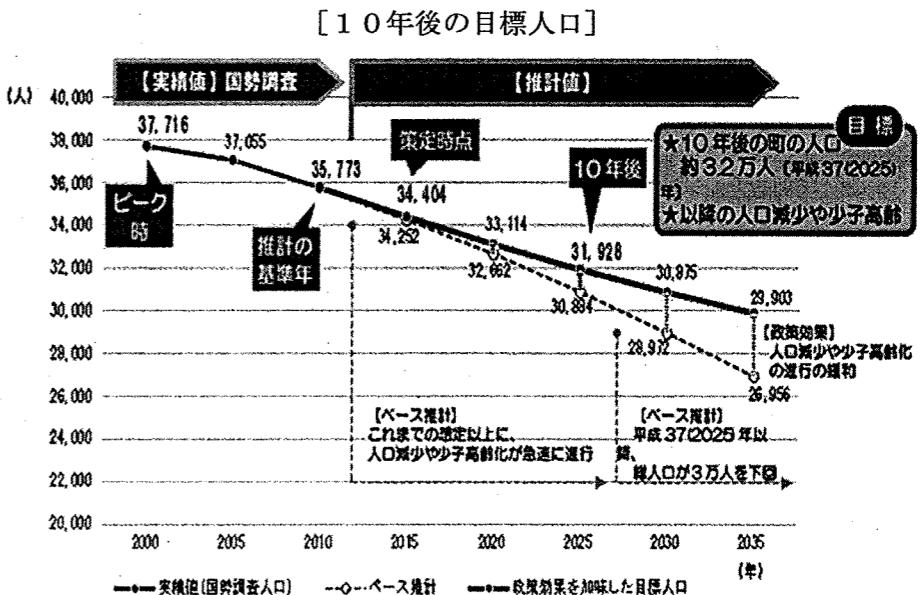
1-1 計画策定の趣旨

近年、我が国においては、人口減少・少子高齢化の進行などによる社会構造や住民ニーズが大きく変化していることに伴い、今後、公共施設等（公共施設及びインフラ資産）の利用需要も大きく変化しています。これに加え、高度経済成長期に整備されてきた公共施設等の老朽化が進み、今後、更新等が必要な時期が迫ってきています。一方で、人口の減少に伴う税収の伸び悩みや社会福祉関連経費の増大も想定されていることから、将来的にすべての公共施設等をこのまま維持していくことは困難な状況にあります。

具体的に、本町の公共施設（建築物）においては、建築後30年以上経過している施設は公共施設全体の約4割を占めており、公共施設（建築物）の老朽化に伴う機能の低下が懸念されていますが、厳しい財政状況の中で、公共施設の維持更新費用を今まで以上に捻出することは非常に困難な状況にあります。

また、本町の人口においては、2000年をピークに既に減少傾向にあり、国立社会保障・人口問題研究所の推計（ベース推計）によると、2025年以降、人口が3万人を下回ることや、少子高齢化が急速に進行することが予測されています。これに関しては、第6次寄居町総合振興計画に基づき、町民の結婚・出産・子育てを取り巻く環境や転入・転出の動向の改善など、居住地としての魅力づくりのための多様な視点からの政策展開により、2025年に約3.2万人の人口を維持し、以降の人口減少や少子高齢化の進行を緩やかにすることを目指とし、政策効果を加味した将来人口規模を踏まえたまちづくりを展開しているところです。（下表参照）

こうした状況を踏まえ、効率的な施設の維持管理・運営や、将来を見据えた適正な公共施設の規模や配置を実現し、適切な公共サービスの提供と安定した財政運営の両立をしていくため、2016年12月に寄居町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）を策定しました。

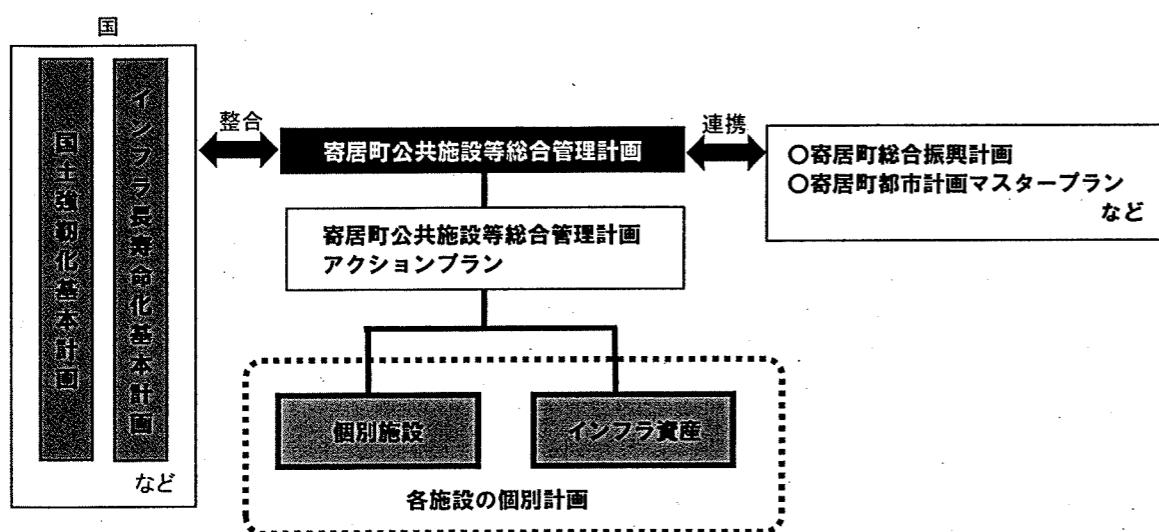


寄居町公共施設等総合管理計画アクションプラン(以下「アクションプラン」という。)は、総合管理計画を基本方針とし、公共施設等マネジメントを戦略的かつ具体的に実施していくための計画です。

このアクションプランは、単に公共施設を廃止・縮小し、施設の縮減を進めることを目的とするものではなく、人口減少社会の中で持続可能な町運営を実現し、将来世代に負担を先送りすることなく、時代の変化に適合した公共サービスを継続的に提供することを目的とするものです。

アクションプランを着実に実施することにより、将来の財政状況とニーズに鑑み、公共施設の質的・量的な適正化、利用者の安全・安心の確保、持続可能な行政サービスの提供や財政の健全化の実現を目指します。

また、総合管理計画及びアクションプランは、行政だけで推進するものではなく、町民の理解と協力を得ながら進めていくことが不可欠です。実施にあたっては、地区の特徴やニーズを把握し、町民とともに知恵を出し合い、協働で取組を推進していきます。



1-2 総合管理計画の概略（2016（平成28）年12月策定）

位置づけ	国の「インフラ長寿命化基本計画」などと整合をとり、さらに「寄居町総合振興計画」「寄居町都市計画マスターplan」などの町の関係計画との連携を図り、各施策・事業目的における公共施設等の役割や機能を踏まえた横断的な内容とする。
対象施設	公共施設 インフラ資産（道路、橋りょう、上水道、下水道、農業集落排水、公園、林道、河川）
計画期間	40年間（2016年度～2055年度）
将来更新費用の推計	【公共建築物】 40年間の投資可能額⇒ 3億円／年： 9億円不足 40年間の更新費用 ⇒ 12億円／年 【インフラ資産】 40年間の投資可能額⇒ 5億円／年： 12億円不足 40年間の更新費用 ⇒ 17億円／年
施設総量の削減目標	40年間で延床面積を33%削減
公共施設等マネジメントの基本目標	<ul style="list-style-type: none"> ①施設の機能維持・向上 ②施設の総量の適正化・コストの最適化 ③安全で安心な施設づくり
公共施設等マネジメントの基本的な方針	<ul style="list-style-type: none"> ①施設総量の適正化 ②点検・診断等の実施方針 ③維持管理・更新等の実施方針 ④耐震化の実施方針 ⑤長寿命化の実施方針 ⑥統廃合・複合化の実施方針 ⑦廃止施設の活用と除却・売却等の実施方針 ⑧適切な施設配置と民間活力の促進の方針 ⑨総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の方針

1-3 アクションプランにおける対象施設

【公共施設】

大分類	中分類	施設数 (枚)	主な施設名
町民文化系施設	公民館	1	中央公民館
	コミュニティセンター	6	桜沢・折原・用土・鉢形・西部・男衾コミュニティセンター
	集会所	9	寄居町勤労福祉センター、寄居町生涯学舎
社会教育系施設	図書館	1	寄居町立図書館
	博物館	1	鉢形城歴史館寄居町埋蔵文化センター
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	3	総合体育館・アタゴ記念館・弓道場、カタクリ体育センター
	保養施設	1	日本の里風布館
産業系施設	産業系施設	2	寄居町特産品等販売施設、寄居町農産物加工施設
学校教育系施設	小学校	6	寄居・桜沢・鉢形・折原・男衾・用土小学校
	中学校	3	寄居中学校、城南中学校、男衾中学校
	その他学校教育系施設	3	寄居町立学校給食センター、寄居町教育サポートセンター
子育て支援施設	保育所	4	男衾保育所、用土保育所、城南保育所、寄居保育所
	地域子育て支援拠点	2	子育て支援センター
	児童厚生施設	1	児童館
	放課後児童保育施設	5	寄居・桜沢・用土・男衾小学校区放課後児童保育施設
保健・福祉施設	保健・福祉施設	2	寄居町保健福祉総合センター、隣保館(※2)
	障害福祉施設	1	障害者交流センター
	高齢福祉施設	2	介護老人保健施設、老人福祉センター
行政系施設	町役場	1	寄居町役場
	分団詰所車庫	7	寄居町消防団第1~7分団詰所車庫
	その他行政系施設	3	寄居町役場男衾連絡所、寄居町役場用土連絡所
	消防施設	1	深谷市消防本部花園消防署寄居分署
公営住宅など	町営住宅	5	上の原・平倉・漆原・中道西・中道中団地
	町単住宅	2	栄町住宅、中道南団地
	その他住宅	1	旧あさひ銀行社宅
公園	公園	1	史跡鉢形城遺構の広場
	休憩施設	6	中間平休憩施設、鉢形城公園休憩施設
	トイレ	4	中間平公園、天沼公園トイレ、寄居運動公園トイレ
供給処理施設	その他供給処理施設	2	汚泥再生処理センター、寄居町環境事業所
その他	自由通路	3	寄居駅南北・桜沢駅・男衾駅東西自由通路
	トイレ	14	波久礼駅前観光トイレ、玉淀観光トイレ
	その他	6	文化財保管庫、旧シルバー人材センター

※1：対象施設数は、2019年12月1日を基準とする。

※2：総合管理計画上では町民文化系施設に分類されていたが、社会福祉法第2条の規定に基づく施設であるため、保健・福祉施設の分類とする。

【インフラ資産】

道路、橋りょう、上水道、下水道、農業集落排水、公園、林道、河川

第2章 アクションプランの策定趣旨

【目的】 総合管理計画を円滑に推進するため、計画期間40年を10年ごとの4つに区分し、各期間内に実施する事業内容を定める。

【基本方針】 以下の内容を基本方針とする。

- 公共サービスと財政運営を両立するため、総合管理計画で掲げる数値目標「建物等の総量を、延床面積を基準として今後40年間で33%削減する」を達成すること。
- 町民の生活に必須となるインフラ整備についても財源不足が予測されることから、公共施設については必要最小限の施設を維持することとし、廃止が可能か検討を行うこと。
- 大規模改修や更新については、利用頻度が高いもの、老朽化が進行しているもの、耐震化が図られていない公共施設を優先する。なお、今後も維持する公共施設は地区ごとに設置するものではなく、広く町民が利用することを前提とする。
- 財源の確保に努めること。現状、国の財政支援措置は、統廃合により延床面積を縮小する形が最も有利な支援となっていることから、更新する公共施設については、他施設の機能を集約し、延床面積を減少させることを原則とすること。
- 公共施設の更新や統廃合をする際は、地域間バランスを考慮した配置に努めること。
- 公共施設の耐用年数は「建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)」を参考にする。

【進行管理】 進行管理等は、寄居町公共施設等アセットマネジメント推進会議により行う。取り組み内容は、町ホームページ等で公表する。

なお、アクションプランは毎年度検証し、必要に応じ見直しを行う。

【取組内容】 総合管理計画の「公共施設等マネジメントの基本目標」、「施設総量の適正化」及び「公共施設等の管理に関する基本的な方針」に基づき取り組む。

- 【その他】
- 公共施設の統廃合により利用するまでの交通の利便性が低下することが想定される。これを軽減する策として、公共交通の導入等を合わせて検討する。
 - 借地になっている公共施設を更新する際は、町有地への移転を検討する。
 - 「寄居町立地適正化計画」等の計画との連携を図り、公共施設の更新や統廃合を検討する。

第3章 施設類型ごとの方向性とその考え方

3-1 町民文化系施設

(1) 公民館

中央公民館はコミュニティと生涯学習の総合拠点としての機能強化（更新時に多機能化及び複合化）を検討する。

借地のため、更新時には移転も含めて検討する。

施設名	方向性の考え方
中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化が進んでいる。 ・更新時に近隣施設（寄居町勤労福祉センター、生涯学習拠点無腸庵）の機能の統合し、幅広い年齢層が活用できる「コミュニティと生涯学習の総合拠点施設」とすることを検討する。 ・ホール収容人数と比較し駐車場が狭く、また、駐車場が借地であることから、更新時に移転も検討する。 ・人件費が歳出の半分を占め、また、ホールの稼働率も低いことから、指定管理者制度（※）等運営方法について、他市町村の状況をみながら検討を行う。

※指定管理者制度・・・地方自治体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理を、多様化する住民ニーズに対応するため、民間事業者などのノウハウを積極的に活用することで、住民サービスの向上と経費の節減を目的とする制度。

(2) コミュニティセンター ※地域公民館としても位置づけられている。

桜沢コミュニティセンターと用土コミュニティセンターは統合を検討する。

西部コミュニティセンターは減築して更新する。

男衾コミュニティセンターは予防保全の観点で維持管理し、大規模改修時に長寿命化を図る。

鉢形コミュニティセンターは鉢形財産区会館へ機能集約し廃止する。

折原コミュニティセンターはカタクリ体育センターへ機能集約し廃止する。機能の一部を中央公民館が補完する。

施設名	方向性の考え方
桜沢コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化が進んでいる。 ・利用率は 11.4% で、一部の利用者に限定されている。 ・避難所指定はなく、急傾斜地に建設されている。 ・無償であっても借地関係を解消する。 ・地域公民館としての位置付けがあるため、コミュニティセンター及び公民館の活動拠点としての機能保障を検討する必要がある。 <p>※地域性を考慮し、用土コミュニティセンターとの統合・集約を検討</p>
用土コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化が進んでいる。 ・利用率は 4.0% で、一部の利用者に限定されている。 ・現敷地は手狭で駐車スペースも少ないとから、移転も検討する。 ・地域公民館としての位置付けがあるため、コミュニティセンター及び公民館の活動拠点としての機能保障を検討する必要がある。 <p>※地域性を考慮し、桜沢コミュニティセンターとの統合・集約を検討</p>
西部コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化が進んでいる。 ・利用率は 8.9% で、一部の利用者に限定されている。 ・避難所指定の機能を考慮し、減築建て替えの方向性とする。 ・借地のため、建替え時に移転又は土地の買上げを検討する。
男衾コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい施設であるため、建物自体に問題はない。 ・利用率が他コミュニティセンターと比較して 16.7% と相対的に高い。 ・今後は、予防保全を推進し、長寿命化を図る。
鉢形コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化が進んでいる。 ・利用率は 5.6% で、一部の利用者に限定されている。 ・避難所に指定されているが、隣の鉢形小学校及び寄居町鉢形財産区会館も避難所に指定されており、機能保障は可能である。 ・利用率からも、寄居町鉢形財産区会館への統合を視野に廃止を検討する。 ・地域公民館としての位置付けがあるため、コミュニティセンター及び公民館の活動拠点としての機能保障を検討する必要がある。

施設名	方向性の考え方
折原コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 利用率は3.7%で、一部の利用者に限定されているため、廃止を検討する。 避難所に指定されているが、隣の折原小学校も避難所に指定されており機能保障は可能である。また、カタクリ体育センターを新たに避難所に指定することも検討する。 地域公民館としての位置付けがあるため、コミュニティセンター及び公民館の活動拠点としての機能保障を検討する必要がある。 <p>※カタクリ体育センターへの統合及び公民館の活動拠点として中央公民館への一部機能移転を検討</p>

施設名	方向性の考え方
寄居町用土コミュニティステーション	<ul style="list-style-type: none"> 新しい施設であるため、予防保全を行い、長寿命化を図る。 用土駅の待合室としての機能は高くないため、廃止することを検討する。
用土集会所	<ul style="list-style-type: none"> 大規模改修時期が近づきつつある。 地区公会堂であるが、地域への移管については町として集会所事業を実施していることから困難であると考えられる。 立ヶ瀬集会所と統合して建て替えをするなど、あり方について検討が必要。
用土第2集会所	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 同等規模で建替え後、地域への移管についても検討を行う。 老朽化が進んでおり、同じ用土地区内にある用土集会所と統合するなど、あり方については検討が必要。
立ヶ瀬集会所	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 地域への移管については、町として集会所事業を実施していること、隣に立ヶ瀬区公会堂があることから困難であると考えられる。 用土集会所との統合など、あり方については検討が必要。
寄居町勤労福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 地域公民館としても位置づけられている。 老朽化が進み、修繕料もかさんでいる。 利用実績は少なくはないが、中央公民館や総合体育館との機能類似が見られることや、また、駐車場が6台と少ないとことから、中央公民館との統合も検討する。 施設は廃止し、跡地利用については、場所柄、中心市街地の活性化に資する活用を検討する。
寄居町農業ふれあいセンター	<ul style="list-style-type: none"> 大規模改修時期が近づきつつある。 本来は町民すべての人が使える施設として位置付けているが、現状の利用状況は地元の公会堂としての利用が主となっているため、必要な予防保全実施後、地域への移管を検討する。ただし、経年劣化施設をどのようにしたら地域等が受けるか検討が必要。

施設名	方向性の考え方
寄居町鉢形財産区会館	<ul style="list-style-type: none"> 改修箇所が目立ち始めている。 予防保全を行い、長寿命化を図る。 利用率は比較的高いが、特定の利用者の利用が多く、空き時間帯もあることから、鉢形コミュニティセンターを統合することを検討する。

施設名	方向性の考え方
寄居町生涯学舎	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 利用率が0.8%と低いため、中央公民館との機能統合を検討したいが、町の指定避難所となっている。 耐震診断を行い、必要により耐震改修を実施する。 改修規模によっては、面積を減らし新築した場合と比較を行い、費用対効果の高い方を選択する。 周辺の公共施設の集約を検討する。 風布地区の公会堂機能も有している為、風布地区との協議が必要。
生涯学習拠点無腸庵	<ul style="list-style-type: none"> 大規模改修時期が間もなく到来する。 駐車場がないなど利便性が低く、利用率は8.8%であることから、中央公民館と機能統合（石澤無腸記念館としての機能）し、廃止を検討する。 土地、建物については、寄付を受けた経緯がある。

3-2 社会教育系施設

(1) 図書館

多様化する町民ニーズに適応した町の情報拠点としての機能を最大限に発揮するため、施設の適正な維持管理を行う。なお、指定管理者制度等による運営については、先進事例等を研究し、早急に導入の検討を行う。

施設名	方向性の考え方
図書館	<ul style="list-style-type: none"> 設備の老朽化が進んでいる。 駐車スペースが少なく、中央公民館のイベント時は利用できないため、利便性を考慮した中央公民館も含めた立地を検討する必要がある。 コスト削減を意識しつつ、さらなる利便性向上と適切な管理運営の推進を図る。 指定管理者制度の導入について、十分な検討を行う。

(2) 博物館

「史跡鉢形城跡保存整備計画」に基づき、普及活動や施設の利用促進を目指すとともに、施設の適正な維持管理により、サービス水準の維持・向上を図る。また、地域住民のニーズ等を踏まえ、今後の利用促進を図る。なお、指定管理者制度等による運営については、先進事例等を研究し、早急に導入の検討を行う。

施設名	方向性の考え方
鉢形城歴史館寄居町埋蔵文化センター	<ul style="list-style-type: none"> 予防保全を行い、長寿命化を図る。 利用頻度の少ない講座室の有効活用を検討する。 コスト削減を意識しつつ、さらなる利便性向上と適切な管理運営を推進する。 指定管理者制度の導入について、コスト削減につながるか否かを含めて検討を行う。

3-3 スポーツ・レクリエーション系施設

(1) スポーツ施設

多様化する町民のニーズを踏まえながら、施設の適正な維持管理及び計画的な修繕を施すことにより町民サービスの充実を目指すとともに、指定管理者制度の導入等を検討し、施設の利用促進を図る。

施設名	方向性の考え方
総合体育館・アタゴ記念館	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率は順調に推移しているが、近隣自治体でも指定管理が増えており、施設の有効活用の面からも検討する余地ある。 計画によるアンケートにおいても、健康維持のためにトレーニング器具の設置を望む声があり、設置する場合は指導員の配置等、指定管理が有効と思われる。 立地については、駅前である必要があるのか、更新時期が到来するときには検討が必要である。
カタクリ体育センター	<ul style="list-style-type: none"> 稼働率は比較的順調に推移しているが、近隣自治体でも指定管理が増えており、施設の有効活用の面からも運動公園と一体的に検討する余地あり。 施設の規模が、体育館としては手狭なため、更新時期が到来するときには、総合体育館と統合することも検討する。
弓道場	<ul style="list-style-type: none"> 中期的には、予防保全により長寿命化を図る。 長期的には、更新時に移転を検討する。利用者数の動向次第では、廃止も検討する。

(2) 保養施設

指定管理者によるサービス向上等により、施設の利用促進を図る。なお、利用状況によって他施設への一部機能移転や廃止を検討する。

施設名	方向性の考え方
日本の里風布館	<ul style="list-style-type: none"> 民間の指定管理者により、経営改善が期待されている。 寄居町生涯学舎と一体的な活用や、寄居町農産物加工施設や寄居町特産品等販売施設などとつながりを持った運営など、さらに効果的な運営ができないか検討する。 利用状況の改善が図られない場合は、物販機能を他施設に移管して廃止するなどを検討する。

3-4 産業系施設

(1) 産業系施設

寄居町特産品等販売施設、寄居町農産物加工施設ともに、指定管理者によるサービス向上等により、施設の利用促進を図る。なお、大規模改修の時期に、利用状況によって他施設への一部機能移転や廃止を検討する。

施設名	方向性の考え方
寄居町農産物加工施設	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年10月から指定管理に移行（指定期間 令和3年3月31日まで）し、現状ではその状況を注視する。 調理器具等については、入れ替えが必要となるものも出てくるものと予想される。 日本の里風布館、鉢形城歴史館寄居町埋蔵文化センター、寄居町特産品等販売施設などと、つながりを持った運営ができないか検討する。 立地場所等、運営方法ではカバーしきれない要素もあるため、指定管理移行後も再検証を行い、状況によっては廃止も検討する。 指定管理者の自主事業として行う「みかんジュース」等の加工・販売が拡大しており、町内各地区で生産されたみかんを受け入れている。 当該受入量も増加していることから、農地の活用、遊休農地拡大防止の面での存在価値が増しているため、今後の方向性については、この観点からも検討する必要がある。
寄居町特産品等販売施設	<ul style="list-style-type: none"> かわせみ河原の利用客を中心に利用がある。 予防保全を行い、長寿命化を図る。 販売額だけ見ると大きくはないため、日本の里風布館や鉢形城歴史館寄居町埋蔵文化センター、寄居町農産物加工施設など、つながりを持った運営ができないか検討する。 利用状況によっては廃止を検討する。

3-5 学校教育系施設

(1) 小学校、中学校

中学校は、当面3中学校体制を維持し、各小学校を中学校へ集約して小中一貫教育体制を構築する。将来的にその後の集約については、人口の動向等を見ながら検討する。

男衾中学校及び男衾小学校は、2025年度を目処に集約する。

城南中学校及び折原小学校・鉢形小学校は、2026年度から2033年度を目処に集約する。

寄居中学校及び寄居小学校・桜沢小学校・用土小学校は、2034年度から2041年度を目処に集約する。

なお、城南中学校及び寄居中学校への集約による通学の支障については、状況を調査し、スクールバス等の運行を検討する。

集約までの間、児童・生徒の安全を確保するため、計画的な改修を実施する等施設の維持修繕に努める。

集約の際には、地域ニーズ等を踏まえて、地域コミュニティ施設や学童保育施設等の施設との複合化を検討する。

施設名	方向性の考え方
寄居小学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 児童数は、2009年度からの10年間で26.2%減少している。
桜沢小学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 児童数は、2009年度からの10年間で40.7%減少している。
用土小学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 児童数は、2009年度からの10年間で33.3%減少している。
折原小学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 児童数は、2009年度からの10年間で47.2%減少している。 将来的に複式の学級編制を勘案し検討する必要がある。
鉢形小学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 児童数は、2009年度からの10年間で26.9%減少している。

施設名	方向性の考え方
男衾小学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 児童数は、2009年度からの10年間で23.5%減少している。 男衾中学校との小中一貫教育を検討する。
寄居中学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 生徒数は、2009年度からの10年間で22.3%減少している。
城南中学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等については、老朽化が進んでいる。 生徒数は、2009年度からの10年間で49.4%減少している。
男衾中学校	<ul style="list-style-type: none"> 校舎の中では建築年数が最も古く、老朽化が進んでいる。 生徒数は、2009年度からの10年間で31.4%減少している。 男衾小学校との小中一貫教育を検討する。

(2) その他学校教育系施設

学校給食センターは予防保全の観点で計画的な維持管理・修繕を実施する。

寄居町教育サポートセンター及び適応指導教室は、障害者交流センターの一部を利用しているため、障害者交流センターのあり方の検討に合わせ、適切な移転先を検討し、他施設への移転を行う。

施設名	方向性の考え方
学校給食センター	<ul style="list-style-type: none"> 建物自体の大規模改修はまだ先になるが、調理機器等の更新が必要となる。 少子化により児童・生徒数は毎年約100人程度減っており、比例して調理数も減少見込みであるが、町として責任を持って給食を提供するために維持する必要がある。 アレルギー対応食等、新たなニーズにも対応しつつ、引き続き委託方法等の改善を行い、適切な運営を図る。
寄居町教育サポートセンター	<ul style="list-style-type: none"> 利用率は低いが、電話相談にも対応しており、また、課題を抱えた児童生徒は増加傾向であるため、町として対応していく必要がある。 当面、施設は事後保全対応をすることとし、併せて空き室の有効活用について検討する。 個別のブースと事務室を作ることで、施設を移すことも検討する。

施設名	方向性の考え方
適応指導教室（かわせみ教室）	<ul style="list-style-type: none"> ・利用率は低いが、利用対象となる課題を抱えた児童生徒はおり、その数も増加傾向にあるため、町として対応していく必要がある。 ・当面、施設は事後保全対応をすることとし、併せて空き室の有効活用について検討する。 ・個別のブースと事務室を作ることで、施設を移すことも検討する。

3-6 子育て支援施設

（1）保育所・地域子育て支援拠点

個別計画「寄居町立保育所整備再編計画」に基づき、実施する。

施設名	方向性の考え方
寄居保育所	・個別計画「寄居町立保育所整備再編計画」に基づき、実施する。
城南保育所	
男衾保育所	
用土保育所	
子育て支援センター（寄居）	
子育て支援センター（男衾）	

（2）児童厚生施設

日常の目視点検及び定期的な点検診断を実施し、適切な維持管理を行い、施設の安全を確保する。

プラネタリウムは設備更新した近隣施設があることから、大規模改修は行わず、施設本体の改修工事等に合わせ、撤去を検討する。

施設名	方向性の考え方
児童館	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化が進んでいる。 ・少子化により利用者は横ばい状態であるが、利用者の選択の幅が広がるよう様々な事業を展開することで、現状を維持できる見込みである。 ・幼児から中学生までの幅広い利用者で、年間約 19,000 人が来場している。 ・現在の複合施設のまま、長寿命化を図る。 ・プラネタリウムは老朽化が進んでおり、更新の部品なども専門のもの（生産終了品含む）を取り寄せとなり、費用が高額になるため、改修工事等に伴いプラネタリウムの撤去を検討する。 ・小川元気プラザなど近隣市町との公共施設の相互利用の拡大等の検討もあわせて行う。

(3) 放課後児童保育施設

日常の目視点検及び定期的な点検診断を実施し、適切な維持管理を行い、施設の安全を確保する。

また、学校施設の新築や統廃合に合わせて、校舎内への設置を検討する。

施設名	方向性の考え方
寄居学童保育施設 (小学校校舎)	<ul style="list-style-type: none"> 建物については、寄居小学校校舎のため、「寄居小学校」のあり方にあわせて検討する。 少子化は課題であるが、働く子育て家庭の入所希望は増加しているため、存続は必要である。 統合については、入所希望児童の推移により検討する。
寄居小学校区放課後児童保育施設 (小学校敷地内)	<ul style="list-style-type: none"> 建物は予防保全を行い、長寿命化対策を行うが、建物については、寄居小学校敷地内のため、「寄居小学校」のあり方にあわせて検討する。 少子化は課題であるが、働く子育て家庭の入所希望は増加しているため、存続は必要である。 統合については、入所希望児童の推移により検討する。
桜沢小学校区放課後児童保育施設	<ul style="list-style-type: none"> 建物の予防保全を行い、長寿命化を検討する。
男衾小学校区放課後児童保育施設	
用土小学校区放課後児童保育施設	

3-7 保健・福祉施設

(1) 保健・福祉施設

寄居町保健福祉総合センターは日常の目視点検及び定期的な点検診断を実施し、適切な維持管理を行い、施設の安全を確保する。

なお、必須でない機能（連絡通路・エレベータ棟）については廃止を検討する。

隣保館は予防保全の観点で維持管理し、老人福祉センターの大規模改修に合わせて、長寿命化を図る。

施設名	方向性の考え方
寄居町保健福祉総合センター	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 かわせみ荘との道路横断連絡通路の利用者は皆無に等しく、管理費用や将来コストを考え撤去を検討する。ただし、撤去の時期は大規模改修時期に合わせるなど、検討が必要である。 社会福祉協議会の事業も含め活用しているが、障害者交流センターを廃止した場合には、他施設の集約化についても検討する。
隣保館	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 施設は複合化施設として多機能を有しているほか、避難施設としても維持する必要性がある。

(2) 障害福祉施設

県との売買契約に基づき、土地・建物は2032年2月5日まで障害者福祉施設の用に供するが、その後は機能移転を検討し、他施設へ統合する。

施設名	方向性の考え方
障害者交流センター	<ul style="list-style-type: none"> 県との売買契約に基づき、土地・建物は2032年2月5日まで障害者福祉施設の用に供する。 利用率は低いが、教育関係機関と合わせて活用されている。 現在使用している1階以外の空き室（2階）の活用は、旧保健所であった施設の構造上の問題や老朽化に伴う壁等の腐食、エレベーター停止、トイレ故障など複合的に問題があり使用できない。 毎年、応急的な修繕を行っている状態で、エレベーター停止、駐車場が狭い等の状況もあるため、2032年まで現状維持の必要はあるが、建築費用を勘案した上で機能移転を検討し、寄居町保健福祉総合センターなどの他施設へ統合する。

(3) 高齢者福祉施設

老人福祉センター及び介護老人保健施設は、今後も指定管理者等による管理・運営を継続するとともに、サービスの向上等により、施設の利用促進を図る。

ただし、老人福祉センターの食堂については業者が見つからなければ廃止又は他機能の集約を検討、介護老人保健施設については将来的に売却等も検討する。

施設名	方向性の考え方
老人福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> 空き室も無く有効に利用されている。 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 地下貯蔵タンクの交換時期が迫っており、大規模改修が見込まれる。 中期的には、高齢者人口の増加が予想されるため、利用者の増加が見込まれる。 高齢化が進んでおり、利用者の増加が見込まれるため、必要な修繕を行い有効に活用する。 食堂については業者が見つからなければ廃止又は他機能の集約を検討する。
介護老人保健施設	<ul style="list-style-type: none"> 当町に老人保健施設は2施設あり、稼働率もよく有効に利用されている。 施設及び設備の老朽化が進んでいる。 起債の償還も2047年まであるため、必要な修繕を行い、施設の長寿命化を図る。 将来的には、賃借人に対して売却等も検討する。

3-8 行政系施設

(1) 町役場

日常の目視点検及び定期的な点検診断を実施し、適切な維持管理を行い、施設の安全を確保する。また、庁舎の空きスペースについては、行政執務の効率化や町民のニーズ等を踏まえ、機能の集約化や複合化等の有効活用を検討する。

施設名	方向性の考え方
寄居町役場	<ul style="list-style-type: none"> 緊急を要する修繕箇所は無いが、老朽化に伴う小規模な修繕箇所が発生しており、事後対応をしているが、築年数からも計画的な修繕を検討する。 将来、建替えの時期が到来した場合は、現在の駅前に立地すべきか検討する。

(2) その他行政系施設（連絡所 等）

男衾連絡所、用土連絡所とともに、証明書のコンビニ交付開始後、ISDN回線のサービス提供終了時期を確認しながら、廃止を検討する。

なお、男衾連絡所の廃止にあたっては、コミュニティセンターの管理手法も合わせて検討する。

寄居町シルバーハウス（旧森林研究所）は老朽化が進んでいるため、史跡鉢形城保存整備事業の進展に合わせ、移転・統廃合を検討する。

施設名	方向性の考え方
男衾連絡所	<ul style="list-style-type: none"> 新しい施設のため、建物自体に問題はない。 利用率も相対的に高い。 男衾地区住民の利便性に寄与しているものと推測され、かつ利用も多い施設である。 ただし、証明書のコンビニ交付開始に伴って各種証明書の発行受付という現在の連絡所機能は廃止する必要がある。
用土連絡所	<ul style="list-style-type: none"> J Aふかやの建物に間借りする特異な形態である。 用土地区住民の利便性に寄与しているものと推測される。 J Aふかやの建物に間借りをしている状況であるため、証明書のコンビニ交付開始に伴い廃止する必要がある。

施設名	方向性の考え方
寄居町シルバー人材センター(旧森林研究所)	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進んでいるため、早急に対応する必要があるが、史跡指定範囲内に立地しているため、史跡鉢形城保存整備事業の進展によって、移転を検討する。 ・移転を検討する場合においては、障害者交流センター等既存施設を活用する観点も含め検討する。

(3) 消防施設、分団詰所車庫

深谷市消防本部花園消防署寄居分署は施設の更新が完了し、今後も町民の安全安心を確保するため、消防事務を委託し、署を管理する深谷市消防本部とも連携し、計画的な改修を実施する。

消防団詰所車庫は、町民の安全安心を確保する上で必要な施設であることから、計画的な改修を実施するなど施設の長寿命化または施設の更新を検討する。

施設名	方向性の考え方
深谷市消防本部花園消防署寄居分署	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市消防本部等と協議の上、建て替えしており、2017年度に設計、2018年度に竣工。
寄居町消防団 第一分団 第四分団 第六分団 第七分団 詰所車庫	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化しているため、長寿命化か建替えかを比較検討し、実施する。 ・建替え時には約32坪を基本にした建て替えについて検討する。
寄居町消防団 第二分団 第三分団 第五分団 詰所車庫	<ul style="list-style-type: none"> ・防災拠点のため、計画的に予防保全を行い、長寿命化を図る。

3-9 公営住宅

(1) 町営住宅

「町営住宅長寿命化計画」に基づき、施設の計画的な維持管理を進める。

施設名	方向性の考え方
中道西団地 中道中団地 漆原団地	<ul style="list-style-type: none"> ・町営住宅長寿命化計画に基づき、長寿命化を図るべき住宅の改善を実施する。
平倉団地 上の原団地	<ul style="list-style-type: none"> ・町営住宅長寿命化計画において、用途廃止となっており、入居者の退去に合わせ用途廃止を行う。

(2) 町単住宅

町単住宅については、利用状況を確認しつつ、将来的に廃止する。
廃止の時期の検討に合わせて、跡地活用についても検討する。

施設名	方向性の考え方
中道南団地 栄町住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・現入居者が退去し次第、廃止する。

3-10 公園

(1) 公園

史跡鉢形城遺構の広場や鉢形城公園の休憩施設については、「史跡鉢形城跡保存整備計画」に基づき、施設の計画的な維持管理を進める。

施設名	方向性の考え方
史跡鉢形城遺構の広場	・「史跡鉢形城跡保存整備計画」に基づき、維持管理を実施する。

(2) 公園

中間平の施設のうち、展望台以外の休憩施設、東屋等については、その利用状況等を踏まえ、老朽化により維持管理が困難な場合には、廃止も含め検討する。

施設名	方向性の考え方
鉢形城公園休憩施設	・「史跡鉢形城跡保存整備計画」に基づき、維持管理を実施する。
鉢形城公園大型休憩施設	
中間平休憩施設	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理を行う。 ・特に老朽化が著しい場合は、その必要性を再検討し、更新または廃止（展望台）する。 ・町道脇のデッキ（トイレ付）は規模を縮小して更新する。
中間平作業場	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理を行う。 ・東屋の老朽化が進み維持管理が難しい場合には、将来的には撤去を検討する。
かわせみ広場多目的休憩舎	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理を行う。
雀宮公園休憩施設	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年度新設。

3-11 供給処理施設

(1) その他供給処理施設

汚泥再生処理センターは施設を長期に渡って利用していくため、予防保全による計画的な施設の維持管理を図るとともに運営方法の見直しを行い、維持管理に掛かる費用の平準化・削減に努める。

また、他の処理方法を並行して検討し、その結果により廃止等の可能性も検討する。寄居町環境事業所は施設の解体・除却時期を引き続き検討し、適切な時期に対応する。

施設名	方向性の考え方
汚泥再生処理センター	<ul style="list-style-type: none"> ・中短期的には、維持管理のため、必要な修繕や運営方法の見直しを検討する。 ・長期的には、人口減少する中、他市町村への委託や広域化を検討する。
寄居町環境事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・2002年に使用をやめて以来、修繕をしていないため、著しく傷んでいる。 ・施設の解体・除却を検討すべき施設である。 ・廃止後の資材等置き場を確保する必要がある。

3-12 その他

(1) 自由通路

点検診断と診断に基づく改修を計画的に実施し、施設の安全を確保する。

施設名	方向性の考え方
寄居駅南北自由通路	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の交通機関利用には不可欠な施設であり、速やかに詳細点検を実施する。 ・点検に基づき、修繕等を行う。 ・予防保全を進め、長寿命を図る。
桜沢駅自由通路 男衾駅東西自由通路	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の交通機関利用には不可欠な施設であり、点検結果に基づき、修繕等を行う。 ・予防保全を進め、長寿命化を図る。

施設名	方向性の考え方
文化財保管庫	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進んでいることから、建物の取り壊しを検討する。 ・保管されている文化財等については、建物の取り壊しを踏まえ、他の公共施設の空きスペースなどへの移動を検討する。 ・駅に近い土地であり、建物取り壊し後は土地利用について検討する必要がある。
旧シルバー人材センター（鉢形城三鱗会倉庫）	<ul style="list-style-type: none"> ・単なる倉庫であり、維持費も少額であるが、現賃借人の利用状況を踏まえつつ、将来的に廃止も検討する。
体育館裏倉庫	<ul style="list-style-type: none"> ・単なる倉庫で、維持費も少額のため、維持する。
かわせみ河原環境美化管理所 かわせみ河原ゴミ集積施設	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理を行う。
文化財保管庫	

(2) トイレ

トイレは日常の目視点検及び定期的な点検診断を実施し、適切な維持管理を行い、施設の安全を確保する。

施設名	方向性の考え方
本曲輪観光トイレ	<ul style="list-style-type: none"> ・「史跡鉢形城跡保存整備計画」に基づき、維持管理を実施する。
その他 観光トイレ等	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理を行う。

(3) その他（体育館倉庫等）

日常の目視点検等により適切な維持管理を行う。

文化財保管庫については、収容物の移転先を決定の上、廃止を検討する。廃止する場合には、跡地活用についても検討する。

3-13 インフラ資産

施設・財政両面の健全性を確保していくため、各施設の長寿命化計画等に基づき、計画的かつ効率的な予防保全型維持管理を行い、長寿命化によるライフサイクルコストの縮減及び維持管理・更新等費用の平準化を図る。

参考1 施設類型別の延床面積削減状況

施設類型	延床面積 (総合管理計画策定時)	削減面積 (案)※	削減率 (施設類型別)	削減率 (全体)
町民文化系施設				
公民館	2,738.35	0.00	0.00%	0.00%
コミュニティセンター	3,073.01	1,219.06	39.67%	1.02%
集会所	3,365.26	2,216.67	65.87%	1.86%
小計	9,176.62	3,435.73	37.44%	2.88%
社会教育系施設				
図書館	2,546.26	0.00	0.00%	0.00%
博物館	795.81	0.00	0.00%	0.00%
小計	3,342.07	0.00	0.00%	0.00%
スポーツ・レクリエーション系施設				
スポーツ施設	3,960.56	0.00	0.00%	0.00%
保養施設	206.84	206.84	100.00%	0.17%
小計	4,167.40	206.84	4.96%	0.17%
産業系施設				
産業系施設	414.81	414.81	100.00%	0.35%
学校教育系施設				
小学校・中学校	48,325.17	17,525.17	36.27%	14.69%
その他学校教育系施設	1,927.35	170.40	8.84%	0.14%
小計	50,252.52	17,695.57	35.21%	14.84%
児童・支援施設				
保育所・地域子育て支援拠点	2,802.16	478.84	17.09%	0.40%
児童厚生施設	959.39	0.00	0.00%	0.00%
放課後児童保育施設	642.84	-51.55	-8.02%	-0.04%
小計	4,404.39	427.29	9.70%	0.36%
保健・福祉施設				
保健・福祉施設	3,963.73	391.27	9.87%	0.33%
障害福祉施設	1,170.29	1,170.29	100.00%	0.98%
高齢福祉施設	6,425.86	5,148.33	80.12%	4.32%
小計	11,559.88	6,709.89	58.04%	5.63%
行政系施設				
町役場	10,331.92	0.00	0.00%	0.00%
分団詰所車庫	631.61	0.00	0.00%	0.00%
その他行政系施設(連絡所等)	886.41	886.41	100.00%	0.74%
消防施設	473.13	-289.89	-61.27%	-0.24%
小計	12,323.07	596.52	4.84%	0.50%
住宅				
町営住宅	13,262.03	2,929.92	22.09%	2.46%
町単住宅	95.98	95.98	100.00%	0.08%
その他住宅	776.48	776.48	100.00%	0.65%
小計	14,034.49	3,802.38	26.90%	3.19%
公園				
公園	71.43	0.00	0.00%	0.00%
休憩施設	461.50	3.42	0.74%	0.00%
トイレ	106.08	0.49	0.46%	0.00%
小計	639.01	3.91	0.61%	0.00%
供給処理施設				
その他供給処理施設	5,681.13	5,681.13	100.00%	4.76%
その他				
自由通路	1,770.79	0.00	0.00%	0.00%
トイレ	373.79	0.00	0.00%	0.00%
その他	1,026.75	918.64	89.47%	0.77%
小計	3,171.33	918.64	28.97%	0.77%
総計	119,266.72	39,892.71	33.45%	33.45%

※「削減面積(案)」は、廃止や統合、減築をする施設及びその検討を行う施設の該当面積を集計

参考2 アクションプラン実施による費用推計試算

総合管理計画での費用推計では、将来の更新等費用が約488億円、1年当たりの更新等費用が約12億円であり、更新等費用における1年当たりの不足額が約9億円であった。

アクションプランを実施することにより費用推計は、将来の更新等費用が約243億円、1年当たりの更新等費用が約6億円に抑えられ、更新等費用における1年当たりの不足額は1.8億円まで引き下げることができる。

公共施設等の将来の更新等費用推計

項目	公共施設等総合管理計画推計 (D)	アクションプラン推計 (E)	比較 (E-D)
将来の更新等費用 (A)	約488億円	約243億円	(▲約245億円)
1年当たりの更新等費用(A÷40年) (B)	約12億円	約6億円	(▲約6億円)
投資的経費実績額 (C)	約3億円 (2010～14年の投資的経費平均額)	約4.2億円 (2015～19年の投資的経費平均額)	(約1.2億円)
不足額(B-C)	約9億円	約1.8億円	(▲約7.2億円)

◆費用推計単価◆

用途	大規模改修(万円/m)	更新(万円/m)
町民文化系施設	25	40
社会教育系施設	25	40
スポ・レク系施設	20	36
産業系施設	25	40
学校教育系施設	17	33
子育て支援施設	17	33
保健・福祉施設	20	36
行政系施設	25	40
公営住宅(※)	17	28
公園	17	33
供給処理施設	20	36
その他	20	36

※ 町営住宅については、長寿命化計画が策定されており、その中で構造ごとに耐用年数(30・45・70年)の記載があるが、公共施設等総合管理計画の数値を適用している。

(試算条件)

- 物価変動率、落札率等は考慮しない。
- アクションプランの統廃合等を加味した延床面積で試算。
- 建築後、30年で大規模改修（長寿命化を含む）を実施。ただし、2017年までの積み残しがある施設（過去に「大規模改修実績のある施設」の一部含む）については、築50年で長寿命化のための大規模改修を行うこととして試算。
(なお、総合管理計画の試算単価(次頁)と同額で長寿命化を図れるものとしている。)
- 建築後、80年で更新を実施。「60年で更新」としている総合管理計画の試算と異なる。
- 耐用年数は「建築物の耐久計画に関する考え方（日本建築学会）」を参考にしている。

参考3 アクションプラン施設評価の基準について

- 評価の目的・・・各施設を相対的に評価し、今後の維持管理・修繕等の優先順位付け及び各施設の今後の方向性等を検討する際の参考資料として活用する。
- 評価の方法・・・施設の必要性や今後の維持、廃止等について相対的に比較する要素として「利用状況」、「根拠法令等・代替の可否」、「経過年数」、「劣化状況」及びそれに基づく「総合評価（※）」を使用する。対策の優先順位を相対的に比較する要素として、「経過年数」、「劣化状況」を使用する。

※総合評価 各評価項目の評価をA=5点、B=4点、C=3点、D=2点、E=1点として点数化し、その合計を四捨五入し決定。

①利用状況による評価基準

H29年度利用率	評価
80%以上	A
60~79%	B
40~59%	C
20~39%	D
19%以下	E

※利用率が不明な施設（倉庫、トイレ、公園等）は「C」評価

②根拠法令等の有無、代替の可否による評価基準

根拠法令等	代替	評価
有・無	不可能	A
有・無	条件ありで可能	C
無	可能	E

③経過年数による評価基準

経過年数	評価
20年未満	A
20~29年	B
30~39年	C
40~49年	D
50年以上または不明	E

④劣化状況による評価基準

劣化状況	評価
概ね良好	A
部分的劣化（軽度）	B
部分的劣化（中度）	C
広範囲劣化（中度）	D
早急に対応する必要がある（重度）	E

寄居町公共施設等総合管理計画アクションプラン

令和 年 月

発行・編集 寄居町
〒369-1292

埼玉県大里郡寄居町大字寄居 1180 番地 1
TEL 048-581-2121 (代)

施設型別	担当課	中分類	施設名	建築年度	大規模改修実績(千円)	更新実績(千円)	経過年数評価	劣化状況評価	利用状況評価	機能合意代替品評価	総合評価	延床面積(計画策定時)	全体に占める比率	延床面積(計画策定後)に更新	今後の方向性(案)	削減面積(案)	全体に占める比率	アクションプラン (廃止、集約、統合、大規模改修、更新等)			
																		第1区分 2016~2025	第2区分 2026~2035	第3区分 2036~2045	第4区分 2046~2055
1 町民文化系施設	生涯学習課	公民館	中央公民館	1980	250	400	D	E	C	A	C	2,738.35	2.30%		維持(機能強化) 借地のため、将来的に場所の移転と他機能の集約化			空調設備更新(2020年頃) 設備関係(EV・照明・トイレ等)更新	建て替え更新 (場所の移転と他機能の集約化を行う)	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
2 町民文化系施設	生涯学習課	コミュニティーセンター	桜沢コミュニティセンター	1980	250	400	D	D	E	E	D	359.60	0.30%		統合・集約(用土)	162.55	0.43%	用土コミュニティーセンターと統合・集約	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
3 町民文化系施設	生涯学習課	コミュニティーセンター	折原コミュニティセンター	1974	250	400	D	E	E	E	E	313.20	0.26%		統合(既止)	313.20	0.26%	カタクリ体育センターへ移転し、中央公民館が機能の一部を補完する。その後どちらに施主			
4 町民文化系施設	生涯学習課	コミュニティーセンター	用土コミュニティセンター	1976	250	400	D	C	E	E	D	290.58	0.24%		統合・集約(桜沢)	162.55	0.43%	桜沢コミュニティセンターと統合・集約	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修・長寿命化
5 町民文化系施設	生涯学習課	コミュニティーセンター	鉢形コミュニティセンター	1981	250	400	C	B	E	E	D	307.62	0.26%		廃止	307.62	0.26%	鉢形町産区会館に集約し、廃止			
6 町民文化系施設	生涯学習課	コミュニティーセンター	西部コミュニティセンター	1978	250	400	D	D	E	E	D	541.36	0.45%	239.87	減築	301.79	0.25%	減築して更新。他機能の集約を検討する	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修・長寿命化
7 町民文化系施設	生涯学習課	コミュニティーセンター	男衾コミュニティセンター	2009	250	400	A	C	E	E	C	1,260.65	1.06%	1,289.00	維持(長寿命化)	-28.35	-0.02%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修・長寿命化	大規模改修・長寿命化
8 町民文化系施設	財務課	集会所	寄居町鉢形財産区会館	2001	250	400	A	B	D	A	B	721.72	0.61%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
9 町民文化系施設	自治防災課	集会所	寄居町用土コミュニティステーション	2012	250	400	A	A	A	A	A	37.28	0.03%		廃止	37.28	0.03%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	直後30年(大規模改修時期)を目処に廃止	
10 町民文化系施設	人材育成課	集会所	立ヶ瀬集会所	1971	250	400	D	D	E	E	B	169.00	0.14%		統合(用土集会所へ)	169.00	0.14%	用土集会所に集約し、廃止			
11 町民文化系施設	人権推進課	集会所	用土集会所	1993	250	400	B	A	E	A	B	187.00	0.16%		集約(用土第2集会所、立ヶ瀬集会所)			立ヶ瀬集会所を集約	用土第2集会所を集約	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
12 町民文化系施設	人材育成課	集会所	用土第2集会所	1973	250	400	D	E	E	E	E	82.00	0.07%		統合(用土集会所へ)	82.00	0.07%	予防保全・維持修繕	用土集会所に集約し、廃止		
13 町民文化系施設	商工観光課	集会所	寄居町勤労石碑センター	1984	250	400	C	E	E	E	D	112.93	0.95%		統合(既止)	112.93	0.95%	エレベーターなどの改修(2020年まで)	1985年の供用開始からRC50年として2035年を目標期限		
14 町民文化系施設	農林課	集会所	寄居町農業ふれあいセンター	1997	250	400	B	B	E	E	C	283.20	0.24%		地区への移管	283.20	0.24%	地区への移管を検討し、移管を実施			
15 町民文化系施設	生涯学習課	集会所	寄居町生涯学舎	1981	250	400	C	D	E	E	D	620.50	0.52%	239.87	減築(機能集約を検討) 減築後の面積は更新後の西部コミュニティーセンターを参考に設定	380.63	0.32%	予防保全・維持修繕	大規模改修時期にあわせて減築及び他機能の集約を検討	大規模改修(減築)	予防保全・維持修繕
16 町民文化系施設	生涯学習課	集会所	生涯学習拠点無開所	1991	250	400	B	A	E	E	C	135.25	0.11%		廃止	135.25	0.11%	大規模改修を市が行う	廃止		
17 社会教育系施設	生涯学習課	図書館	寄居町立図書館	1999	250	400	B	C	A	A	B	2,546.26	2.13%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
18 社会教育系施設	生涯学習課	博物館	鉢形城歴史館寄居町埋蔵文化センター	2001	250	400	A	C	A	A	A	795.81	0.67%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	展示室改修(2029年頃)	予防保全・維持修繕	展示室改修(2049年頃)
19 スポーツ・レクリエーション系施設	生涯学習課	スポーツ施設	弓道場	1992	200	360	B	A	D	A	B	250.56	0.21%		維持(長寿命化)			大規模改修実施時期を検討	大規模改修実施時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
20 スポーツ・レクリエーション系施設	生涯学習課	スポーツ施設	総合体育館・アタゴ記念館	1990	200	360	C	E	C	A	C	3,295.00	2.76%		維持(長寿命化)			大規模改修実施時期を検討	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
21 スポーツ・レクリエーション系施設	生涯学習課	スポーツ施設	カタクリ体育センター	1993	200	360	B	C	C	A	B	415.00	0.35%		維持(長寿命化)			大規模改修実施時期を検討	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
22 スポーツ・レクリエーション系施設	商工観光課	保養施設	日本の里風呂館	1990	200	360	C	B	B	A	B	206.84	0.17%		廃止を検討	206.84	0.17%	指定管理者更新時期に合わせ複合化	他施設と複合化して廃止		

施設種類	担当課	中分類	施設名	建築年(西暦)	大規模改修単価(千円)	更新単価(千円)	経過年数(年)	劣化状況評価	利用状況評価	権限法令、代替要評価	総合評価	延床面積(計画策定時)	全体に占める比率	延床面積(計画策定後)に更新	今後の方向性(案)	削減面積(案)	全体に占める比率	アクションプラン (廃止・集約・統合・大規模改修・更新等)				
																		第1区分 2016~2025	第2区分 2026~2035	第3区分 2036~2045	第4区分 2046~2055	
23 産業系施設	商工観光課	産業系施設	寄居町特産品等販売施設	1998	250	400	B	B	C	E	C	82.81	0.07%		廃止を検討	82.81	0.07%	予防保全・維持修繕	2028年度の大規模改修時期まで廃止を検討する			
24 産業系施設	農林課	産業系施設	寄居町農産物加工施設	2012	250	400	A	A	E	A	B	332.00	0.28%		廃止・機能移転を検討	332.00	0.28%	利用状況により廃止・機能移転を検討				
25 学校教育系施設	教育総務課	小学校	寄居小学校	1974	170	330	D	D	A	A	B	5,258.50	4.41%		将来的に統合	5,258.50	4.41%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	寄居中学校へ統合		
26 学校教育系施設	教育総務課	小学校	桜沢小学校	1969	170	330	D	D	A	A	B	3313.70	2.83%		将来的に統合	3313.70	2.83%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	寄居中学校へ統合		
27 学校教育系施設	教育総務課	小学校	鉢形小学校	1970	170	330	D	D	A	A	B	4,686.45	3.93%		将来的に統合	4,686.45	3.93%	予防保全・維持修繕	仮南中学校へ統合			
28 学校教育系施設	教育総務課	小学校	折原小学校	1971	170	330	D	D	A	A	B	3047.50	2.56%		将来的に統合	3047.50	2.56%	予防保全・維持修繕	仮南中学校へ統合			
29 学校教育系施設	教育総務課	小学校	男衾小学校	1977	170	330	D	D	A	A	B	5,649.67	4.74%		将来的に統合	5,649.67	4.74%	男衾中学校へ統合				
30 学校教育系施設	教育総務課	小学校	用土小学校	1982	170	330	C	B	A	A	B	4,159.12	3.49%		将来的に統合	4,159.12	3.49%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	寄居中学校へ統合		
31 学校教育系施設	教育総務課	中学校	寄居中学校	1988	170	330	C	C	A	A	B	9,783.96	8.20%	12,000.00	小学校を集約	-2,216.04	-1.86%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	寄居小学校・桜沢小学校・用土小学校を統合	予防保全・維持修繕	
32 学校教育系施設	教育総務課	中学校	城南中学校	1993	170	330	B	B	A	A	A	6,955.88	5.83%	9,200.00	小学校を集約 築80年経過する2073年度までに、生徒数が各学年2クラスを維持できない状況であれば、廃止を検討する	-2,244.12	-1.88%	大規模改修時期を検討	折原小学校・鉢形小学校の統合にあわせて大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
33 学校教育系施設	教育総務課	中学校	男衾中学校	1967	170	330	E	D	A	A	C	5,410.39	4.54%	9,600.00	小学校を集約	-4,189.61	-3.51%	男衾小学校を統合	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
34 学校教育系施設	教育総務課	その他学校教育系施設	寄居町立学校給食センター	2002	170	330	A	C	A	A	A	1,756.95	1.47%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
35 学校教育系施設	教育総務課	その他学校教育系施設	寄居町教育センター	1981	170	330	C	E	A	E	C	85.20	0.07%		等々	85.20	0.07%	予防保全・維持修繕	2032年以降に長寿命化して廃止			
36 学校教育系施設	教育総務課	その他学校教育系施設	適応指導教室(かわらけ教室)	1981	170	330	C	E	A	E	C	85.20	0.07%		等々	85.20	0.07%	予防保全・維持修繕	2032年以降に長寿命化して廃止			
37 子育て支援施設	子育て支援課	保育所	男衾保育所	1979	170	330	D	E	A	A	C	615.28	0.52%	1,082.83	統合	-467.55	-0.39%	統合による建替(更新)	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修	
38 子育て支援施設	子育て支援課	保育所	用土保育所	1971	170	330	D	E	B	C	D	520.69	0.49%		民営化	520.69	0.49%	統合				
39 子育て支援施設	子育て支援課	保育所	城南保育所	1974	170	330	D	E	B	C	C	546.54	0.46%		統合	546.54	0.46%	統合				
40 子育て支援施設	子育て支援課	保育所	寄居保育所	2006	170	330	A	B	B	A	A	1,023.60	0.86%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	
41 子育て支援施設	子育て支援課	地域子育て支援拠点	子育て支援センター(寄居)	2006	170	330	A	B	C	A	B	96.05	0.08%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	
42 子育て支援施設	子育て支援課	地域子育て支援拠点	子育て支援センター(男衾)	2020	170	330	—	—	—	—	—	0.00	0.00%	120.84	新設	-120.84	-0.10%	新設	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修	
43 子育て支援施設	子育て支援課	放課後児童保育施設	寄居小学校区放課後児童保育施設(小学校敷地内)	2004	170	330	A	B	B	A	A	132.49	0.11%		小中学校の統廃合にあわせて移転を検討			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
44 子育て支援施設	子育て支援課	放課後児童保育施設	寄居学童保育施設(小学校校舎)	1974	170	330	D	B	A	B	A	127.50	0.11%		小中学校の統廃合にあわせて移転を検討			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
45 子育て支援施設	子育て支援課	放課後児童保育施設	桜沢小学校区放課後児童保育施設	2003	170	330	A	B	A	A	A	116.89	0.10%	168.44	小中学校の統廃合にあわせて移転を検討	-51.55	-0.04%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
46 子育て支援施設	子育て支援課	放課後児童保育施設	用土小学校区放課後児童保育施設	2004	170	330	A	B	A	A	A	116.91	0.10%		小中学校の統廃合にあわせて移転を検討			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
47 子育て支援施設	子育て支援課	放課後児童保育施設	男衾小学校区放課後児童保育施設	2005	170	330	A	B	A	A	A	149.05	0.12%		小中学校の統廃合にあわせて移転を検討			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	

施設類型	担当課	中分類	施設名	建築年	大規模改修単価(千円)	更新単価(千円)	経過年数	劣化状況評価	利用状況評価	提携法令、代替等評価	総合評価	延床面積(計画策定期)	全体に占める比率	延床面積(計画策定期に更新)	今後の方向性(系)	削減面積(系)	全体に占める比率	アクションプラン (廃止、集約、統合、大規模改修、更新等)			
																		第1区分 2016~2025	第2区分 2026~2035	第3区分 2036~2045	第4区分 2046~2055
48 子育て支援施設	健康福祉課	児童厚生施設	児童館	1981	170	330	C	E	C	A	C	959.39	0.80%		一部廃止(プラネタリウム) ※図面で別途確認が必要			外壁全面打診調査 修繕必要箇所適宜改修	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
49 保健・福祉施設	健康福祉課	保健・福祉施設	寄居町保健福祉総合センター	1996	200	360	B	E	C	A	C	3,162.66	2.65%		一部廃止(連絡通路、エレベーター) ※図面で別途確認が必要	391.27	0.33%	建物外壁タイル調査 及び改修	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
50 保健・福祉施設	人権推進課	保健・福祉施設	隣保館	1981	200	360	C	C	E	C	C	801.07	0.67%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
51 保健・福祉施設	保健福祉課	障害者福祉施設	障害者交流センター	1981	200	360	C	E	E	D	D	1,170.29	0.98%		統合	1,170.29	0.98%	予防保全・維持修繕 2032年以後に機能移行して廃止			
52 保健・福祉施設	保健福祉課	高齢福祉施設	老人福祉センター	1981	200	360	C	E	A	A	B	1,383.32	1.16%		一部廃止もしくは機能集約(食堂)	105.79	0.09%	外壁全面打診調査 修繕必要箇所適宜改修 ※食堂はもともと者が不在の場合は別途機能の集約が廃止の対象とする	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
53 保健・福祉施設	保健福祉課	高齢福祉施設	介護老人保健施設	1986	200	360	C	E	C	A	B	5,042.51	4.23%		統合的介護施設化	5,042.51	4.23%	外壁全面打診調査 修繕必要箇所適宜改修 改修等については地元住民の意見を考慮するなどによっておりいつども改修する旨の意向とする	未定	未定	未定
54 行政系施設	財務課	町役場	寄居町役場	1993	250	400	B	B	A	A	A	10,331.92	8.66%		維持(長寿命化)			施設の老朽化・設備の故障等の状況により維持管理する	施設の老朽化・設備の故障等の状況により維持管理する	施設の老朽化・設備の故障等の状況により維持管理する	施設の老朽化・設備の故障等の状況により維持管理する
55 行政系施設	自治防災課	分団詰所車庫	寄居町消防団第一分団詰所車庫	1975	250	400	D	D	C	A	C	69.56	0.06%		維持(長寿命化)			更新	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修
56 行政系施設	自治防災課	分団詰所車庫	寄居町消防団第二分団詰所車庫	2003	250	400	A	A	C	A	A	104.34	0.09%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
57 行政系施設	自治防災課	分団詰所車庫	寄居町消防団第三分団詰所車庫	2002	250	400	A	A	C	A	A	106.27	0.09%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
58 行政系施設	自治防災課	分団詰所車庫	寄居町消防団第四分団詰所車庫	1983	250	400	C	C	C	A	B	69.30	0.06%		維持(長寿命化)			更新	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修
59 行政系施設	自治防災課	分団詰所車庫	寄居町消防団第五分団詰所車庫	2009	250	400	A	A	C	A	A	143.28	0.12%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕
60 行政系施設	自治防災課	分団詰所車庫	寄居町消防団第六分団詰所車庫	1989	250	400	C	C	C	A	B	69.56	0.06%		維持(長寿命化)			更新	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修
61 行政系施設	自治防災課	分団詰所車庫	寄居町消防団第七分団詰所車庫	1982	250	400	C	C	C	A	B	69.30	0.06%		維持(長寿命化)			更新	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修
62 行政系施設	自治防災課	消防施設	深谷市消防本部花園消防署寄居分署	2018	250	400	A	A	A	A	A	473.13	0.40%	763.02	施設の更新	-289.89	-0.24%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修
63 行政系施設	町民課	その他行政系施設	男女連絡所	2009	250	400	A	A	A	C	A	23.35	0.02%		廃止	23.35	0.02%	2019年度コンビニ交付開始数年後に廃止			
64 行政系施設	町民課	その他行政系施設	用土連絡所	不明	250	400	E	D	A	C	C	5.29	0.01%		廃止	5.29	0.01%	2019年度コンビニ交付開始数年後に廃止			
65 行政系施設	生涯学習課	その他行政系施設	香居町シルバー人材センター(旧森林研究所)	1970	250	400	E	D	G	E	D	846.77	0.71%		廃止(機能移行)	846.77	0.71%	廃止	建物撤去		
66 公営住宅	財務課	町単住宅	栄町住宅	不明	170	280	E	D	A	E	D	61.98	0.05%		廃止	61.98	0.05%	予防保全・維持修繕	廃止		
67 公営住宅	財務課	町単住宅	中道南団地	1958	170	280	E	D	A	E	D	34.00	0.03%		廃止	34.00	0.03%	廃止			
68 公営住宅	財務課	その他住宅	旧あさひ銀行社宅	1965	170	280	E	—	E	E	E	776.48	0.65%		廃止	776.48	0.65%	2018年12月民間譲渡済			
69 公営住宅	建設課	町営住宅	上の原団地	1969	170	280	E	E	C	A	C	1,359.80	1.14%		廃止	1,359.80	1.14%	入居者の退去を待つて廃止 (うち、125.88m ² は解体済)			

施設類型	担当課	中分類	施設名	建築年度	大規模改修年(年)	更新単価(千円)	経年劣化評価	劣化状況評価	利用状況評価	規制法令等評価	総合評価	延床面積(計画策定時)更新	全体に占める比率	今後の方向性(案)	削減面積(案)	全体に占める比率	アクションプラン (廃止・集約・統合・大規模改修・更新等)				
																	第1区分 2016~2025	第2区分 2026~2035	第3区分 2036~2045	第4区分 2046~2055	
70 公営住宅	建設課	町営住宅	平倉団地	1972	170	280	D	E	B	A	C	1,570.12	1.32%	廃止	1,570.12	1.32%	入居者の退去を待つ て廃止				
71 公営住宅	建設課	町営住宅	漆原団地	1998	170	280	B	C	A	A	B	2,912.92	2.44%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
72 公営住宅	建設課	町営住宅	中道西団地	2005	170	280	A	C	A	A	A	4,223.74	3.54%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	
73 公営住宅	建設課	町営住宅	中道中団地	2007	170	280	A	C	A	A	A	3,195.45	2.68%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	
74 公園	商工観光課	休憩施設	中間平休憩施設	1999	170	330	B	E	C	A	C	99.84	0.08%	維持(長寿命化)			2階建て展望台の改修 (2020年頃)	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
75 公園	商工観光課	休憩施設	中間平作業場	1997	170	330	B	C	C	A	B	324.0	0.03%	廃止名古屋	324.0	0.03%	老朽化に伴い、解体				
76 公園	商工観光課	休憩施設	かわせみ広場多目的休憩舎	1997	170	330	B	B	C	E	C	51.03	0.04%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
77 公園	商工観光課	トイレ	中間平公園	2000	170	330	B	C	C	A	B	53.03	0.04%	32.30	維持(長寿命化)	207.3	0.02%	予防保全・維持修繕 (老朽化に伴い、一部 解体済)	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕
78 公園	商工観光課	休憩施設	雀宮公園休憩施設	2018	170	330	A	A	C	A	A	0.00	0.00%	28.98	維持(長寿命化)	-28.98	-0.02%	新設	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修
79 公園	商工観光課	トイレ	雀宮公園トイレ	2019	170	330	—	—	—	—	—	0.00	0.00%	20.24	新設	-20.24	-0.02%	新設	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修
80 公園	都市計画課	トイレ	天沼公園トイレ	1998	170	300	B	C	C	A	D	24.70	0.02%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
81 公園	生涯学習課	公園	史跡鉢形城遺構の広場	2003	170	330	A	D	C	A	B	71.43	0.06%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
82 公園	生涯学習課	休憩施設	鉢形城公園大型休憩施設	2004	170	330	A	B	C	A	B	205.36	0.17%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
83 公園	生涯学習課	休憩施設	鉢形城公園休憩施設	2004	170	330	A	A	C	A	A	72.87	0.06%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
84 公園	生涯学習課	トイレ	寄居運動公園トイ	1995	170	330	B	B	C	A	B	28.35	0.02%	維持(長寿命化)			大規模改修	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
85 生活処理施設	生活処理施設	その他供給	生活再生処理施設(処理施設)	2004	200	360	A	B	A	A	B	412.14	3.45%	無害化(処理)	412.14	3.45%	ノンナタリ化(処理)	トータル化(処理)	更新(他の処理方法を並行して実施し、その結果による効率の向上や、新たな問題点の発生などを考慮する)	第3区分(更新できない場合、この時期に更新(他の処理方法を並行して実施し、その結果による効率の向上や、新たな問題点の発生などを考慮する))	
86 生活処理施設	生活処理施設	その他供給	寄居町環境事業所	1983	200	360	C	E	E	E	D	1,559.99	1.31%	廃止	1,559.99	1.31%	廻りの廃棄物に最も近いへの運搬が可能となる前に活性化させる				
87 その他	防災課	その他	旧シリバ一人材センター(鉢形城三層会館)	不明	200	360	B	D	E	E	D	418.69	0.35%	廻り的廃止の検討	418.69	0.35%	利用回数との関係を重視し、廃止時期を検討する				
88 その他	防災課	その他	文化財保管庫	不明	200	360	E	D	C	E	D	389.95	0.33%	長期的に廃止を検討する	389.95	0.33%	保管物の移転も含め、廃止時期を検討し、廃止する				
89 その他	商工観光課	トイレ	波久礼駅前観光トイレ	1998	200	360	B	B	C	A	B	41.00	0.03%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
90 その他	商工観光課	トイレ	玉淀観光トイレ	1994	200	360	B	C	C	A	B	20.57	0.02%	維持(長寿命化)			大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
91 その他	商工観光課	トイレ	岩崎観光トイレ	2014	200	360	A	A	C	A	C	12.42	0.01%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	
92 その他	商工観光課	トイレ	寄居駅北観光トイレ	1995	200	360	B	B	C	A	B	38.13	0.03%	維持(長寿命化)			大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
93 その他	商工観光課	トイレ	寄居駅南観光トイレ	2010	200	360	A	B	C	A	B	45.05	0.04%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	
94 その他	商工観光課	トイレ	かわせみ河原観光トイレ	2005	200	360	A	B	C	A	B	52.99	0.04%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	
95 その他	商工観光課	トイレ	桜沢駅公衆用トイ	1989	200	360	C	C	C	A	B	18.00	0.02%	維持(長寿命化)			大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
96 その他	商工観光課	トイレ	大正池観光トイ	2009	200	360	A	B	C	A	B	8.00	0.01%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	
97 その他	商工観光課	トイレ	少林寺観光トイ	1998	200	360	B	B	C	A	B	19.87	0.02%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
98 その他	商工観光課	トイレ	善導寺観光トイ	2003	200	360	A	B	C	A	B	21.53	0.02%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
99 その他	商工観光課	トイレ	淨福寺観光トイ	1999	200	360	B	B	C	A	B	19.93	0.02%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
100 その他	商工観光課	その他	かわせみ河原環境美化管理所	1997	200	360	B	B	C	A	B	4.86	0.00%	維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	

施設類型	担当課	中分類	施設名	建築年度	大規模改修単価(千円)	更新単価(千円)	経過年数評価	劣化状況評価	利用状況評価	相場法令、代替等評価	総合評価	延床面積(計画策定時)	全体に占める比率	延床面積(計画策定後)に更新	今後の方向性(案)	削減面積(案)	全体に占める比率	アクションプラン (廃止、集約、統合、大規模改修、更新等)				
																		第1区分 2016~2025	第2区分 2026~2035	第3区分 2036~2045	第4区分 2046~2055	
101その他	商工観光課	その他	かわせみ河原ゴミ集積施設	1997	200	360	B	B	C	A	B	38.88	0.03%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
102その他	農林課	その他	体育館裏倉庫	不明	200	360	E	E	C	A	C	64.37	0.05%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
103その他	都市計画課	自由通路	寄居駅南北自由通路	1983	200	360	C	D	C	A	C	522.00	0.44%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
104その他	都市計画課	自由通路	桜沢駅自由通路	1988	200	360	C	D	C	A	C	501.00	0.42%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
105その他	都市計画課	自由通路	男衾駅東西自由通路	2016	200	360	A	A	C	A	A	747.79	0.63%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
106その他	都市計画課	トイレ	男衾駅東口トイレ	2016	200	360	A	A	C	A	A	26.90	0.02%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
107その他	都市計画課	トイレ	男衾駅西口トイレ	2016	200	360	A	A	C	A	A	28.29	0.02%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
108その他	生涯学習課	トイレ	本曲輪観光トイレ	2001	200	360	A	A	C	A	A	21.11	0.02%		維持(長寿命化)			予防保全・維持修繕	大規模改修時期を検討	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	
109その他	生涯学習課	その他	文化財保管庫	1997	200	360	B	D	C	E	G	110.00	0.09%		廃止(物品は移転)	110.00	0.09%	予防保全・維持修繕	予防保全・維持修繕	放去		
												19,266.72	100.00%			39,392.75	33.84%					